

基本情報

需要家	株式会社まいづる百貨店
事業の実施場所	佐賀県唐津市
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	株式会社まいづる百貨店 まいづるスリーナイン
太陽光発電設備の導入方法	オンサイトPPAモデル
導入設備	太陽光発電設備：449.58kW (太陽光パネルの出力) 300.00kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：193.50kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2026年3月から発電開始
総事業費 (税抜)	非公表
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	24.94% (190.88t-CO ₂ /年)

事業目的・概要等

株式会社まいづる百貨店は、佐賀県を営業基盤とした地元密着型のスーパーマーケットを展開しており、まいづるスリーナインは、バリアフリー化に対応した平屋建て・売場面積約5,190㎡を有する店舗として、2023年5月にリニューアルオープンした。

本事業は、初期投資不要で太陽光発電設備および蓄電池を導入できるPPA（電力購入契約）モデルを活用し、電気料金の削減と環境負荷低減を同時に実現するものである。本補助金の活用により、従来のサービス料金よりも低い単価で電力を利用することが可能となり、設備を所有することなく継続的なコストメリットを享受できる。また、発電した電力を自家消費しつつ、蓄電池を組み合わせることで電力使用の最適化や停電時の備えにもつながり、事業継続性の向上にも寄与する。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

当社では、SDGsの達成に向けた取り組みの一環として、環境負荷低減および脱炭素化を推進している。これまでに太陽光発電設備の導入実績を有しており、本事業を通じて、既存店舗の屋上等を活用した更なる導入拡大を図るとともに、新規出店においても導入を進めていく。

また、導入にあたってはオンサイトPPAモデルに加え、自己所有やファイナンスリースの活用も視野に入れ、再生可能エネルギーの導入拡大を推進する。さらに、蓄電池の導入やエネルギー・マネジメントの高度化により、エネルギー利用の最適化を図り、CO₂排出量の削減と地域の脱炭素化に貢献していく。

導入施設の外観



主な導入設備



太陽電池モジュール



パワーコンディショナー・トランス



定置用蓄電池